

昭和32年度予算

(単位円)

	一般会計歳入	一般会計歳出
市税	336,230,000	1,000
付税	20,873,000	
公営事業収入	497,600	
分担金及び負担金	19,571,000	
使用料及び手数料	84,101,200	
金庫寄附金	13,638,500	
金庫支庫金	19,004,000	
金庫預金	3,400,000	
金庫預金	7,266,000	
金庫預金	20,000,000	
計	524,52,600	
一般会計歳入	一般会計歳出	
会費	17,901,100	
防護費	99,28,000	
費	23,258,700	
費	9,532,300	
施設費	71,260,500	
事務費	113,775,000	
社会活動費	74,935,700	
保健衛生費	33,791,000	
勤労衛生費	2,032,300	
経済費	897,000	
生活費	2,275,800	
産業費	60,571,000	
財政費	13,55,200	
財政費	1,000,000	
財政費	524,52,600	
特別会計及び財産区		
上水道	82,224,600	
市立病院	47,110,600	
地方競馬	3,301,000	
特別会計	201,970,000	
打出芦屋	334,6,600	
芦貯	427,517	
産区合計	7,834	
合計	434,551	
総計	859,613,651	

予算総額8億5900余万円



芦屋市精道町93
所長 増田 市増 印刷所才一郎出版部
発行所人編集人印刷所才一郎出版部
毎月1回5日発行定価2円

昭和32年度予算成る

財政再建計画に基いて編成

昭和32年度各会計予算案は3月6日招集の

第2回定期市議会に上程、内海市長の予算編成並びに施政方針についての説明、議員の総括質問があつた後、委員会付託となりました。じ來各委員会では夫々審議を進めていたが、29日再開の本会議で各委員長の報告があり、原案通り可決、新年度予算の成立をみました。

市長の施政方針

本日ここに第1回定期市議会を開催するに当たり、昭和32年度各会計歳出予算案につきまして、概要を申し上げると共に、昭和32年度における施政方針について、所信の一端をひれきする機会を得ましたことは、私の最も幸とするところです。昭和31年も、最も重要な年であったと存じて、抜本的な措置を講ずることを期すのであります。即ち過去数年間における累積赤字の解消について、最も重要な年であったと存じて、漸く昔日の明るい「芦屋市」に戻ることができ、また昨年秋には第1回国民体育大会の中止式典の開催に際しては、最も天皇皇后両陛下の行幸をかたじけのうし、また秋宮妃殿下のご台臨を仰ぐ

等、本市始まつて以来の光栄を浴することができました。この歳出予算案につきましては、本年よりいまして財政的にも、最も重要な年であったと存じて、抜本的な措置を講ずることを期すのであります。即ち過去数年間における累積赤字の解消について、最も重要な年であったと存じて、漸く昔日の明るい「芦屋市」に戻ることができ、また昨年秋には第1回国民体育大会の中止式典の開催に際しては、最も天皇皇后両陛下の行幸をかたじけのうし、また秋宮妃殿下のご台臨を仰ぐ

等、本市始まつて以来の光栄を浴することができました。この歳出予算案につきましては、本年よりいまして財政的にも、最も重要な年であったと存じて、漸く昔日の明るい「芦屋市」に戻ることができ、また昨年秋には第1回国民体育大会の中止式典の開催に際しては、最も天皇皇后両陛下の行幸をかたじけのうし、また秋宮妃殿下のご台臨を仰ぐ

お知らせ
したが、4月号より毎月5日発行に改めました。(今月は都合により多少遅れます)尚毎号4頁建とし、内1頁は各種外閣官署その他一般に広く開放提供いたしますから、公共的報知事項は何なりと、市広報までお届け下さいますよ。

「芦屋市広報」は從来20日に発行していましたが、4月号より毎月5日発行に改めました。(今月は都合により多少遅れます)尚毎号4頁建とし、内1頁は各種外閣官署その他一般に広く開放提供いたしますから、公共的報知事項は何なりと、市広報までお届け下さいますよ。

六斎荘の畠山眉仙画伯が中国二十画巻揮毫の悲願を立てたのはもとより氏の芸術意

臺の悲願を立てたのはもとより氏の芸術意

